

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労支援おなか元気
住 所	久留米市東町30-19-2階
電話番号	090-7210-9375

事業所番号	4012702769
管理者名	宮崎 慎太郎
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
		40 点

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ) 生産活動

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
		60 点

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		6 点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5 点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅴ) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
		10 点

1事例以上ある場合：10点

(Ⅵ) 経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
		0 点

期限内に提出していない場合：-50点

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
		10 点

1事例以上ある場合：10点

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計

150

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての
利用者における延べ労働時間

14,407

時間

雇用契約を締結していた延
べ利用者数

3,362

人

利用者の1日の平
均労働時間数

4

時間

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

3,330,775

円

利用者に支払った賃金
総額

2,862,997

円

収支

467,778

円

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

6,842,813

円

利用者に支払った賃金
総額

6,207,738

円

収支

635,075

円

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費
を除いた額

19,213,816

円

利用者に支払った賃金
総額

17,949,102

円

収支

1,264,714

円

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨
に関する制度を定めている ☒

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を
定めている ☒

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
に関する制度を定めている ☐

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を
定めている ☐

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を
定めている ☒

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を
定めている ☒

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度
を定めている ☒

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を
定めている ☒

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している ☒◎外部研修、もしくは内部研修を
1回以上実施している。 ☒※研修名 第4回おなか元気セミナー
研修講師 吉田俊道氏
実施日・受講者数 3月 1日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において
1回以上発表している ☒※研修、学会等名 第3回おなか元気セミナー
実施日 9月 18日
※学会誌等名
掲載日 月 日
発表テーマ 「私のこれまでの経緯」

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業所の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ☒※先進的事業所名
実施日/参加者数 月 日 人
※他の事業所名 医療法人三井会神代病院
実施日/参加者数 3月 13日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上
参加している。 ☒※商談会等名 生産活動会議
主催者名 おなか元気園
日時 1月 1日
内容 利用者数が増えてきたため
生産活動の量を増やせないか相談した

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している ☒◎当該人事評価制度を周知している ☒
人事評価制度の制定日 令和7年 3月 1日
人事評価制度の対象職員数 5名
うち昇給・昇格を行った者 5名
当該人事評価制度の周知方法
朝礼及び作業所内掲示にて周知

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している ☐◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」
を受講している ☐
※配置期間 月 日～ 月 日
就業時間
職務内容

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に
福祉サービス第三者評価を受けている ☐※評価を受けた日 月 日
第三者評価機関

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント
規格等の認証等を受けている ☐※認証を受けた日 月 日
規格等の内容

(Ⅵ) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、
経営改善計画書へ提出した。 ☐

※受理日 年 月 日

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労支援おなか元気
住 所	久留米市東町 30-19-2 階
電話番号	090-7210-9375

事業所番号	4012702769
管理者名	宮崎 慎太郎
対象年度	令和 6 年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 久留米市東町 30-19-2 階 就労支援おなか元気 作業室 実施日程 令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月 実施した生産活動・施設外就労の概要 おなか元気園様から業務委託で請け負った「重ね煮」という半加工品を作る作業です。商品を製造し、道の駅くるめと連携し販売を行います。 <目的> 地域連携活動のねらい 利用者さんがが地域で活躍することで相互理解を深めていく。また道の駅くるめと連携して販売を行い、周知していく。 対象者にとってのメリット チームでの作業によるコミュニケーション力の向上。 <成果> 実施した結果 利用者さんの作業スピードが向上した。また仕事量が増えたためか仕事への責任感が増した。 得られた成果 前年以上に生産活動費を上げることができた。 課題点 火加減が難しく、焦がしてしまうことがあるので利用者さんでもできるよう仕組みを作っていきたい。	<活動の様子>    
---	--

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

「重ね煮」を作ってもらえるようになって、商品の付加価値を上げることができた。無水法という作り方で作るため、栄養価が非常に高く料理に入ると味の深みが増すよう。就労支援おなか元気さんのおかげで飲食店に納めている「重ね煮」の量が増え、道の駅くるめでの販売数も増加している。

今後の連携強化に向けた課題

利用者さんの人数や出勤率によって一日にできる量に限界があるようなので、そこは担当の支援員さんと連携を行い調整していきたい。

連携先企業名	道の駅くるめ内レストラン ほとめき庵	担当者名	白仁田 裕二
--------	--------------------	------	--------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労支援おなか元気	事業所番号	4012702769
住 所	久留米市東町30-19-2階	管理者名	宮崎 慎太郎
電話番号	090-7210-9375	対象年度	令和 6 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 居酒屋まんまる 実施日程 2025年2月18日 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 「感謝」の習慣が心身の健康や人間関係を向上させ、幸福度を高めることを脳科学的な解説を元に研修を行っています。 <目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 「ありがとう」が自然に言えるようになり対人関係の向上 利用者にとってのメリット 「働く実感」や「社会との繋がり」を意識しやすくなること <成果> 実施した結果・成果 ・人前で発表できる利用者さんが増えてきている。 ・当たり前にあるものがそうでないと知るきっかけになった。 課題点 ・研修会を仕事に結び付けていくための関わり	<活動の様子>  なぜ「感謝する人」だけが夢を現実にするのか THANK FULN ESS 感謝脳 Youtubeの解説動画を使い ワーク形式で勉強会を行いました。月に1回資料を変えながら考え方の勉強会を行っています。 
---	---

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 ・日々の仕事のなかで「ありがとう」の一言が増えた。それにより以前あった利用者間のトラブルが減った。一般就労に行くためにも人間関係の円滑化は一人ひとりにとっても大事なことで続けていきたい。 今後の連携強化に向けた課題 ・感謝の気持ちを日頃行っている仕事と結びつけることでモチベーションを上げていくことが大事だと感じる。	
連携先企業（担当者）	おなか元気園 白仁田裕二

利用者からの意見・評価

・仕事で新しいことを教えていただいたり、自分が悩んでいる時や元気がない時に声をかけていただいたり、相談にのっていただいているので毎日感謝しています。感謝の言葉は心を豊かにしてくれる言葉だと思った。 ・家族のおかげで、人の気持ちや苦しみを言えない人に寄り添いたい、助けになりたいと思えるようになった。 ・感謝の気持ちを持つことで、睡眠の質が上がったり気持ちにも体にも良い変化が起きることを知れて良かった。
